

乳酸菌入り歯磨きジェルおよびマウスウォッシュによる口腔内環境改善と
食道癌術後肺炎発生率に関する研究

1. 研究の対象

2020年1月～2022年12月に当院で食道がんの手術を受けられた方

2. 研究目的・方法

「最短手術1週間前からL8020乳酸菌を含む歯磨きジェルとマウスウォッシュで口腔内を乳酸菌優位の環境にすることにより食道癌術後肺炎の発生率を低下させることができる」という仮説を立て、これを科学的に検証します。2023年1月～2025年12月に乳酸菌入り歯磨きジェルおよびマウスウォッシュによる口腔内環境改善を行ってから手術を受けられた方たちと、それ以前の方たちの術後肺炎の発生率を比較します。

研究期間:実施計画公表日～2027年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報:病歴、抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号、診療録 など

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

秋田大学医学部附属病院 食道外科外来 電話 018-884-6364

研究責任者: 秋田大学医学部附属病院食道外科 病院准教授 佐藤 雄亮